

会 議 録

1 会議名

令和4年度第1回谷浜・桑取区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

令和4年度地域活動支援事業について（公開）

【報告事項】

地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について（公開）

3 開催日時

令和4年5月18日（水）午後6時30分から午後7時38分

4 開催場所

上越市立谷浜・桑取地区公民館 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 坪田 剛（会長）、金森幸雄（副会長）、安達麻美、齊藤徳夫、
佐藤寿美子、佐藤峰生、田村 隆、荷屋和夫、平野コトミ、水嶋豊秋、
横田正美（欠席者1名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

8 発言の内容

【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【坪田会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：佐藤寿美子委員に依頼

議題【協議事項】令和4年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・資料No.1「令和4年度地域活動支援事業提案書受付一覧（担当課所見あり）」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【中村センター長】

今ほどの説明に補足させていただく。提案No.4、5だが、総務管理課から「課題あり」となっているが、事務局で確認したこと、宣誓書の提出を求めるということで、こちらの課題はクリアすると認識している。

昨年度の地域協議会で、事務局であらかじめ確認してほしいと言われていた「市の別の補助事業に該当する事業、また、重複する備品の購入」については、6件の提案事業の中には該当するものがなかったことを報告させていただく。

【坪田会長】

それでは、提案No.1から順に各委員の意見等があれば伺いたい。

「No.1 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業」について、質疑を求めるがなし。

次に、「No.2 谷浜・桑取区のガイドマップ作成事業」について、質疑を求める。

【佐藤峰生委員】

説明会の時に私が提案した内容に基づいて、継続的に活動に取り組んでいる団体から提案が出たということで、安心している。すべての事業に当てはまるので、ヒアリングの時に質問したいと思うが、各団体が来年度の活動をどのように考えているかお聞きしたい。昨日の時点で、上越市議会が地域活動支援事業に対して廃止という提言をしたというニュースがあった。おそらく、来年度、地域活動支援事業は廃止になると思う。そうすると、各地域に予算の配分がないので、予算を取りに行くようになる。そうなった時に谷浜地域づくり協議会では、来年度予算がつかない状態で活動をどのようにしていくのか、逆に活動することで予算をつけてもらうにはどうするかまで踏み込んで質問したいと思う。

また、No.2のガイドマップを増刷する提案であるが、一部の写真と表紙を更新すること、今この地区で取り組んでいる、具体的には「No.3 桃源郷（花桃の里）を育む事業」の取組を載せられないか。大幅に変更することは無理だと思うが、サブマップのような形で、この地区で取り組んでいる内容を広く知らしめる。別の例を挙げれば、案

内看板ができたとか、西横山の神社にある看板など、このようなものがあるという具体的な内容を盛り込んで添えることはできないか。

【坪田会長】

他に質疑を求めるがなし

次に、「No.3 桃源郷（花桃の里）を育む事業」について、質疑を求めるがなし。

次に、「No.4 里神楽伝承による地域の元気創造事業」について、質疑を求めるがなし。

次に、「No.5 地域の歴史物建造物PR事業」について、質疑を求める。

【佐藤峰生委員】

この提案は以前、歴史的建造物である乳母嶽神社を維持していこうということで、隣接する舞台を改修する際に地域活動支援事業を使って取り組んだ。その継続的な取組になると思う。提案書には、「令和4年度の上越市の地域の宝に申請を予定している」とある。地区で守っていこうという取組だと思う。これを来年以降も継続するためにどうするか質問したい。

【坪田会長】

他に質疑を求めるがなし。

次に、「No.6 たにはま公園創造の森PR事業」について、質疑を求める。

【荷屋委員】

植樹の際に建てた柱を更新するという提案だが、現場は猪が土を掘り返して、石が出てきて草刈りの作業が進まないで電気柵をしてある。そういう状況の中で柱を維持・管理できるのか心配である。私は、掲示をすることについては、やぶさかではないが、看板をメインとして一か所に集約してはと思う。また、この先も柱が腐食することも考えれば、ここで1つ大きな看板を作ってそこに、植樹についての内容も加えれば、もっと良くなるのではないかと思う。

【坪田会長】

公園内の草刈りも今は機械で行うので、柱が障害になることもあるかと思う。事務局で事前に提案者に対応できないか知らせたほうが、ヒアリングの際により良い進行ができるのではないか。

【千田主任】

補助希望額を変えることはできないので、この金額の範囲内で、内容について対応できないかと地域協議会から提案があった旨を伝えたい。

【坪田会長】

それで良いか。

(賛同の声)

他に、質疑はないか。

【田村委員】

No.5に戻るが、加賀街道の保全と清掃活動とあるが、加賀街道は茶屋ヶ原地内だけではない。有間川、丹原、鍋ヶ浦、吉浦、茶屋ヶ原だと思うが、例えば、そういうところを歩く人もいると思うので、他の町内を巻き込むことも可能ではないか。そういう質問は可能か。

【坪田会長】

質問は可能である。

【田村委員】

茶屋ヶ原単独の町内だと、おそらく厳しいものがある。周りの町内を巻き込んで全体で行ったほうが良いのではないか。

【坪田会長】

今の意見を提案者に伝えたほうが良いか。

【中村センター長】

提案者とすれば、乳母嶽神社の前を中心とした管理になってしまうので、旧加賀街道の所在する町内会の連携が、今後必要になってくるのかと思う。町内会長協議会の中で検討いただくことになろうかと思う。地域協議会としてこういった取組はどうかと投げかけがあったと伝えることは可能かと思う。

【坪田会長】

継続性を求める事業はたくさんある。それが、今後行政の中でうまく進められるのかどうかの疑問も含めて、そのためにこの地域協議会があって、各地域の活性化をそれぞれ求めた中で協議しているので、今後の行政の考え方がどうなるかわからないが、それに従いつつ、より良い地域づくりを進めてもらいたいと思っている。

これで、6件全ての協議が終了した。次回のヒアリングや採択審査の中で、今日出たものを含め疑問点、意見を出していただければと思う。

次に、今後のスケジュールについて、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

説明の前に1点確認させていただきたい。先ほどの、No.2についても補助希望額で対応いただけるかという話になる。

- ・今後のスケジュールの説明

【坪田会長】

次に【報告事項】地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について、事務局へ説明を求める。

【中村センター長】

- ・「地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について」に基づき説明

【坪田会長】

説明に対し質疑を求める。

【佐藤峰生委員】

来年度から制度が変わることをここにいる全員が認識をしなくてはならない。どう変わるかという、自分たちで前に出なければ、地域が変わらないということである。今後採択された事業を今年実施して、来年、地域を元気にする仕組みにどのようにつなげていくかに知恵を出し合わなければいけないと思う。

【坪田会長】

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・次回協議会：5月30日（月）午後6時30分から

【坪田会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp 1

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。